



社会福祉法人埼玉のぞみの園

法人だより

No.11

編集発行 埼玉のぞみの園法人本部 〒369-1105 埼玉県深谷市本田3343 編集責任者 理事長 山崎 勝

定価1部 50円



相談支援センターのぞみ
開設しました

〒369-1105
埼玉県深谷市本田3326-1
電話:048-577-5841
FAX:048-594-6512
E-Mail:soudan@nozominosono.jp

春日園 配属

吉田 鈴 職員
利用者の皆さんが笑顔に
なれる食事作りをしてい
きたいです。

のぞみ深谷営業所 配属

山口 いづみ 職員
わからないこともあります
が、明るく頑張りますので、
よろしくお願ひします。

新職員紹介

職員をご紹介します。
山口さんは昨年10月1日、吉田
さんは今年2月1日より、スタッ
プとして働いています。頑張り屋
さんの彼女達を見かけたら、ぜひ
声をかけてくださいわね♪

ご寄付 ご協力者様

平成26年4月～7月
※平成26年7月31日現在

ご協力ありがとうございました。ご厚志を
大切にして、福祉の向上に活かし
ます。

(順不同・敬称略にて御容赦願ひます。)

一坪運動のご協力者様

須賀経子

荒井 百合子	梅澤 榎澤
大沢 廣治	大沢 正範
木村 英二	木村 幸子
黒澤 大英	黒澤 幸子
佐藤 智浩	佐藤 志大
滝上 正三	滝上 久子
堤 幸一	堤 吉二
宮澤 幸子	宮澤 謙二
大谷 行男	

その法人深谷まち生活サポートの会
理事長 坂田正彦
理事 梶山 實

法人活動報告

- 4月1日 入社式・辞令交付
- 4月4日 春日園改築工事竣工式・祝賀会
- 4月14日 新施設建設検討会
- 4月24日 庶務連絡会
- 5月9日 人事考課委員会
- 5月16日 セルプ総会
- 5月19日 新施設建設検討会
- 5月22日 庶務連絡会
- 5月24日 監事会・理事会・評議員会
- 6月5日 関東セルプ大会(長野)
- 6月6日 人事考課委員会
- 6月12日 日本セルプセンター研究大会
- 6月13日 法人親睦ゴルフコンペ
- 6月20日 社会貢献セミナー
- 6月21日 セルプ祭り
- 6月24日 庶務連絡会
- 6月26日 県共助会総会
- 6月30日 新施設建設検討会
- 7月23日 第2春日園監査
- 7月24日 庶務連絡会

新入所施設建設への願ひ

一坪運動の取り組み開始

昨年7月からスタートした、たんぽぽ作業所の在り方検討会は、保護者アンケートや委員の意見から、人所型の施設建設が近々に必要との結論に達し、12月からは支援施設建設委員会と名を変え、基本的な方向性や規模、資金的な話など少しづつではありますが纏めつつあります。また深谷市には大変御協力をいただいております。一層連携を図る必要があります。

一般的に人所支援施設を造るのに土地は最低1000坪必要だと言われています。17号バイパス方面なら入手できるのではないかな？という意見もありましたが、たんぽぽ作業所との連携を考えた場合やはり藤沢地区周辺が良いと考えています。これには市福祉課との協力により候補地選定等具体的な動きが出来たらと考えています。

これまでの大まかな状況は、法人だよりNo.9号で若干お話ししてありますが、それ以後の動きを記しますが、先ずどこにどの様な施設をとどこから話をすすめていきます。

購入造成等には3000万円以上の費用がかかると考えられます。その為土地取得の資金を募集しようと考えています。そこで10年程前に春日園では将来の施設建設場所確保のため一坪運動と称して実地した一口2万円の寄付募集活動を、今回は3万円として再び土地取得資金の募集を行おうとするものです。

後援会加入の願ひ

これらと並行して入所定員を考えるに、配置職員数を考え、当初55名を想定しました。しかし国の方針や県・市との話合いの中



山崎理事長 (H26年7月29日撮影)



新しい施設でも手をとってあげれば…。

親戚の皆様方には、障害者の行く末や、重くの障害者へのケアに一人の力を注ぎたい。お力添えを。ご力添えをお願いします。ご力添えをお願いします。

【編集後記】

埼玉北部の暑い夏が今年も来ました。本部事務所ではアイス販売を始めたのですが、利用者さんが休み時間に来てくれるので、会話をしながら物・冷たい物の食べすぎは禁物です。こめ(自戒の意味も)

● 今後の予定

○ 9月中旬 法人職員相互研修

○ 10月1日 平成27年度新卒者内定式

以上、この期間の法人の主な取り組みのご紹介でした。



6月13日 法人親睦ゴルフコンペの様子。

目指す施設モデルとは

入所施設は利用者を囲いがちであり地域の福祉資源とはあまり連携が保たれてはいない実情です。総合支援法になって相談支援事業が制度的に組み入れられることにより、利用者の福祉プランを相談支援員が計画、橋渡しをしていくようにになりました。

そこで将来的には居住支援機能と地域支援機能を一体的に整備推進し、相談支援員がコーディネーターとなったニーズに応じたサービスを結び付けるようになるのではないかと思われるのです。本法人ではこの拠点型の施設としてショートステイ・相談支援を併設し地域との連携が採れるような施設にしていこうと計画段階に入ったところであります。

【新入所施設】

「ご寄附目標額」

三、〇〇〇万円

埼玉のぞみの園 ホームページにて理事長の動画を8月下旬から配信予定です。

検索ワード「埼玉のぞみの園」 ↓「寄付」 ↓「理事長の想い」

事業所の ニュース

春日園

『七夕集会を開きました』

短冊の願い事を当てるゲームで盛り上がりました。前菜にムース食、色とりどりのそうめん、手作りデザート等を「和懐石風」のコース料理で楽しんで頂きました。



↑そうじ班始動！ 春日園の美化を私たちが守ります。

☎048-577-6661

人事異動のお知らせ 平成27年7月1日～

春日園 新園長 大島一哉



日頃より、障害者支援施設「春日園」に対して、施設ご利用者の方をはじめご家族、地域の皆様方、多くの方々温かいご支援とご協力を頂き心からお礼と感謝を申し上げます。このたび平成26年7月1日付けで、障害者支援施設「春日園」の施設長に就任しました大島でございます。昭和55年4月1日付けで春日園に採用され、右も左もわからない22歳の若輩者に仕事の厳しさ、楽しさを教えてもらった原点である、春日園で再び仕事ができる事は感慨もひとしおです。顔見知りの利用者の方からは「おかえり」と、初めてお会いする方からは「よろしく」と声をかけて頂きとてもありがたく思っています。施設長という重大な職責に戸惑いもありますが、全職員一丸となり、利用者の皆様が健康で笑顔を絶やさないで、安心して生活して頂く事ができるよう努めるとともに、地域に根差し貢献できる「春日園」にしたいと、微力ではありますが努力して参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

生活支援サービスのぞみ 新施設長 小口一弘



7月から生活支援サービスのぞみに異動になりました小口一弘と申します。埼玉のぞみの園に入職し、今まで第2春日園で授産を経験し、その後法人本部で事務を担当してきました。久しぶりに現場に出るので、心機一転がんばりたいと思います。よろしくお願いたします。のぞみは平成11年11月にスタートし15年経過しようとしています。現在、生活サポート・放課後等デイ・居宅・移動の4事業を運営していますが、様々な課題を抱えています。特に経営基盤の安定化が重要課題です。そのために今後事業の再編を行う必要性を感じます。幸いのぞみには優秀なスタッフが多数おり、長期に渡り活躍してくれています。皆で協力し地域に必要なサービスとして永続していきたいと思っております。これからもよろしくお願いたします。

法人本部 新本部長 鯨井昭二



先月7月1日より、法人本部でお世話になっております鯨井昭二です。【自己紹介】年齢・39歳（A型）勤続年数・14年 趣味・ゴルフ・DVD鑑賞 異動前は、春日園で処遇関係を中心とした業務を行っていました。今回事務的な仕事は初めてとなり、直接処遇とは違った視点で利用者や職員にかかわれる事ができることを楽しみにしています。 さて、法人本部に異動してから1カ月が経過しました。個人的には、本部の仕事を通じ会計の流れを知る等いろいろと目標はありますが、本部としては「施設間の潤滑油」となることと理解しています。法人内の各事業所に対し、同じことを行うことが潤滑油ではなく、それぞれの役割がゆいところに手が届く部署となり、最後に「ありがとう」と言ってもらえたら、それが評価と感じます。 何の為の本部なのか？を常に考え職員一同一丸となり目標に向かっていきたいと思っております。今後とも、埼玉のぞみの園を宜しくお願いたします。

第2春日園

『はる工房自慢のうどんです！』

6月21日、彩の国セルブまつりに出店しました。特製「ジャージャーうどん」は大好評でした。



出店を見かけたら、お立ち寄りください。

☎048-583-5451

のぞみの園ホーム

『救命救急講習会を行いました』

春日園から4名加わり、合計14名の職員が講習を受けました。



AEDや誤嚥の対応など真剣に学びました。

☎048-578-7882

妻沼つくし作業所

『地域との連携』

農耕作業の一環として、地域の農家さんへ「人参派遣」を長い間行なって来ましたが、今年から「玉ねぎ収穫派遣」も行なうことになりました。派遣先は、同地区内にある「埼玉福興株式会社様」で、主な内容は水耕栽培が中心、サラダホウレンソウや水菜を中心に行なっており、作業所と同様のB型作業所です。ただ形態が「福祉法人」か「株式会社」かの違いです。最近、農耕という共通点から、派遣の依頼がありました。作業所とは違った取り組み方や意識で、私達にとっても良い勉強となっています。



就労継続B型だけでなく、生活介護の利用者さんも収穫を行っています。

☎048-588-6890

のぞみ深谷営業所

『送迎車を入替えました』

バックモニター付カーナビ搭載！安全運転に心掛けます。



キレイで乗り心地最高。利用者の皆さんにも好評です♪

☎048-511-1714

深谷市立たんぼば作業所

『庇（ひさし）が直りました』

2月の大雪により、テラスの庇が折れてしまいました。この度、深谷市により修復をして頂き、風雨が作業所内へ吹き込むのを防げるようになりました。



明るくきれいなテラスになりました！

☎048-572-1668



パン食い競争 パート1



仮装レース



開会式



開会式



色あてクイズ



パン食い競争 パート2

第30回法人レクリエーション大会
実行委員長 妻沼つくし作業所 萩原正憲

6月7日、深谷ビッグ
タートルサブアリーナに
て、第30回埼玉のぞみの
園レクリエーション大会
を行いました。
今回は昼食を事業所
ごとで食べることもあり、
例年より1種目少ない
3種目で競技を行うこ
ととなりました。
3種目・うちのパン
食い競争では、皆さん
狙いを定めて一生懸命
目標に向かって走って
いました。また職員同士の
白熱した争奪戦もあり、
大変盛り上がりまし
た。
例年と少し変更もあり
ましたが、皆様のご協
力の下、無事に行うこ
とが出来ました。どう
もありがとうございました。

(第) 埼玉のぞみの園 平成26年度事業活動計算書
自 平成26年4月1日 至 平成26年3月31日

Table with columns for Department, Main Office, Branch Office, etc., and rows for various financial items like Income, Expenses, and Net Income. Includes sub-totals for (1) and (2).

Premium Quality Cup 2014 in SAITAMA

Advertisement for Ram Wine (ラム酒) featuring a photo of a woman holding a certificate and a glass of wine. Text describes the wine's quality and availability.

Advertisement for Coffee Pound Cake (コーヒーパウンドケーキ) featuring a photo of the cake. Text describes it as a milk-flavored cake with coffee.

Advertisement for Haru Koubo (はる工房) featuring a photo of the shop and contact information.

Advertisement for Haru Koubo (はる工房) featuring a photo of a group of people and contact information.

Advertisement for the Backstage Support Fee (後援会費) for the 2014 event, listing names of supporters and the date of the fee collection (July 31, 2014).

- List of names of participants and supporters, including: 浜川次男, 早船禎二, 金子綾子, etc.